

全国都市再生モデル調査概要様式

1.応募団体名	特定非営利活動法人 神戸グランドアンカー 担 当:村上和子 TEL(078)332-3185 連絡先:TEL(078)332-3185(事務局) E-mail :k.anchor@giga.ocn.ne.jp
2.調査名	ミナト神戸・ポートルネサンス～次世代のまちづくりへの検討調査
3.推薦団体名	神戸市みなと総局
4.調査の対象となる地域	
(1)対象となる行政 区域名、地区名等	神戸市中央区神戸港とその周辺
(2)対象となる行政 区域名、地区名等	港・倉庫・集客施設混在地域
5.提案した活動の内容	
(1)テーマ、課題	神戸港とその周辺地域、特にハーバーランド～中突堤を経て新港地区にいたる地域は、近年の物流形態の変革により、みなとと人との関係が遠くなってしまったが、まちとみなとの接点において、再び人、文化、情熱が交流する拠点形成すなわち、みなとまちとしての役割が期待されている。 魅力ある港町神戸のシンボリックなエリアとして、開港以来、育んできた港の景観や雰囲気という、他にはない資産を活用した賑わいの仕掛けを、民間の視点から提案するとともに、一部、社会的に実験して、新しい神戸港の魅力を情報発信していく。
(2)本調査費による活動内容の概要 (提案者の活動)	①本調査費により行われた活動内容の概要 1.神戸みなとの朝市 開催の検討 (平成16年10月) 2.みなとまち神戸の現状調査 (平成16年10月～12月) ①一般市民、有識者545名がアンケートに回答 ②同時に上記約半数に対しヒアリングを実施 3.みなとに関するエッセイの募集(平成16年11月) 有識者、文化人より16名の寄稿 4.神戸みなと100物語の制作 5.港周辺での現地視察 (平成16年12月11日) 6.実験的イベントの開催 (平成16年12月17日～19日) 中突堤中央ターミナル2階にて「こうべ海のクリスマス」を開催 7.有識者による座談会の開催 (平成17年1月21日) みなとの賑わいと今後の展望について各界有識者4名参加による座談会 (於:神戸メリケンパークオリエンタルホテル)



理事会



海上からの視察



陸上からの視察



有識者座談会



実験的イベント
「こうべ海のクリスマス」開催

6.本調査と関連する活動実績 (提案者とは別主体の活動)	
7.本調査の成果等、本調査の実施過程で顕在化した課題など	1.本調査の実施過程で得られた成果 ①市民の意識は神戸＝みなとまちの認識を再確認した。 ②まちの活性化は既存資源の再生、再利用で、特にソフト面の 充実・改良の必要性を感じた。 ③官民のパートナーシップのあり方、方向性が相互理解出来た。 ④まちのランドデザインの必要性とともにその内容が概ね把握できた。 2.本調査の実施課程で得られた課題 ①まちの活性化に向けたソフトの開発実行に確たるリーダーシップをもった組織の必要性 ②民間の活力・資本の導入の具体的な取り組み ③現存の観光資源の継承と整備への取り組み